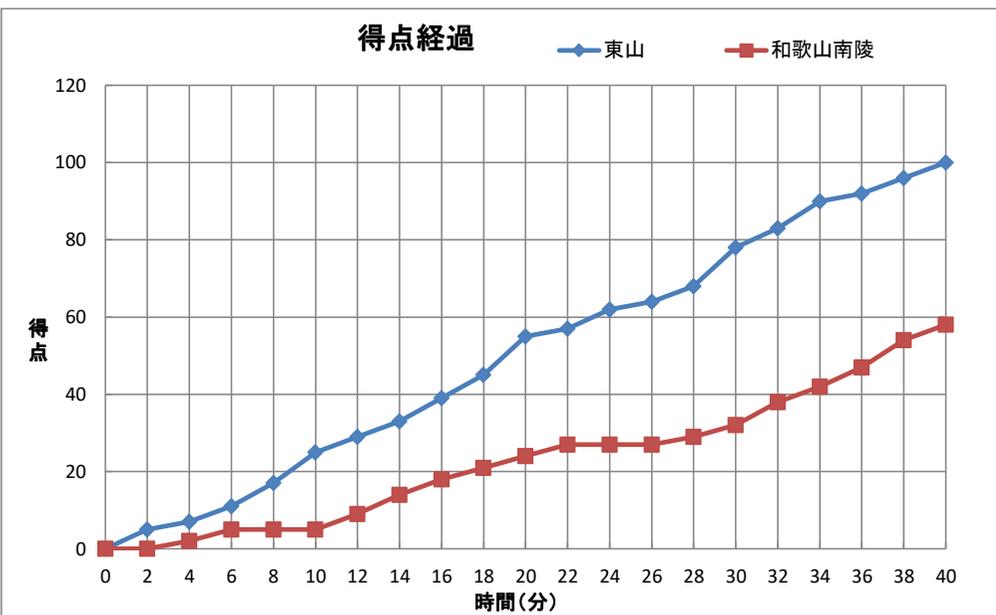




第71回近畿高等学校バスケットボール大会

個人トータル表

男子		令和6年6月23日		11:05 開始															
準決勝		和歌山ビックホエール		A															
◎	東山	100	<table border="1"> <tr> <td>25</td> <td>1st</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>30</td> <td>2nd</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>23</td> <td>3rd</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>4th</td> <td>26</td> </tr> </table>			25	1st	5	30	2nd	19	23	3rd	8	22	4th	26	58	和歌山南陵
25	1st	5																	
30	2nd	19																	
23	3rd	8																	
22	4th	26																	
	(京都)					(和歌山)													
番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則						
4	松島 慎弥	2	0	1	0	1	* 4	二宮 有志	7	1	1	2	1						
* 5	瀬川 琉久	11	3	1	0	2	* 5	紺野 翔太	7	1	1	2	3						
* 6	カンダ マヒカ サロモン	17	0	8	1	2	* 6	ALIVU IDRIS ABUBAKAR	32	1	13	3	1						
* 7	南川 陸斗	6	0	3	0	1	* 7	藤山 凌成	9	2	1	1	3						
8	小野寺 星夢	16	3	3	1	0	* 8	酒井 珀	1	0	0	1	1						
9	劉 俊杰	4	0	2	0	0	9	中村 允飛	2	0	1	0	3						
10	瀧川 隼汰	0	0	0	0	0	0												
* 11	佐藤 凧	8	1	2	1	0	0												
12	藪 元太郎	14	1	4	3	1	0												
13	大本 純弥	0	0	0	0	2	0												
* 14	中村 颯斗	6	2	0	0	0	0												
15	ウエトウ フワシヤ エノツク	8	0	4	0	2	0												
16	湯川 真央	6	0	3	0	1	0												
17	新井 伸之助	2	0	0	2	1	0												
18	川口 律	0	0	0	0	0	0												
コーチ	大澤 徹也						コーチ	和中 裕輔											
Aコーチ	山崎 健太郎						Aコーチ	山本 みどり											
合計		100	10	31	8	13	合計		58	5	17	9	12						
クルーチーフ: 飯尾 勝紀																			
アンパイア: 深野木 慧 笹川 尚宏																			



TO	1・2Q	3・4Q		OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	:	:	:	:	:	:	:
TeamB	3:32	15:02	26:33	:	:	:	:

〔戦評〕

〔第1Q〕
決勝進出をかけた試合は 男子準決勝東山#5#6#7#11#14、和歌山南陵#4#5#6#7#8でスタート。東山は、#5を軸にオフェンスを組み立てる。11対2のところで南陵はディフェンスをゾーンディフェンスに切り替えるが、東山の勢いを止めることができず、第1Q終了間際、東山#5のブザービーターも決まり、25対5で第1Q終了。

〔第2Q〕
第2Q東山はメンバーを入れ替え、オールコートプレスで南陵にプレッシャーをかける。南陵は#7の3Pシュート、#6の1on1で食らいつくが、終始東山のペースは変わらず55対24で後半へ。

〔第3Q〕
78対32東山はマンツーマン、南陵は2-3ゾーンでスタート。東山は、#5の3Pシュート、#14のドライブインで得点を重ねる。南陵は#4、#7が3Pシュートを試みるがリングに嫌われ、状況を打開できず、78対32で第3Q終了。

〔第4Q〕
南陵は足を止めることなく、相手に食らいつく。#6の1on1や速攻で点差を縮める。しかし、東山は最後まで落ち着きを失わず、100対58で試合終了し、東山が決勝進出を決めた。

戦評: 垣内 信明 記録: 桐蔭